

を公表します

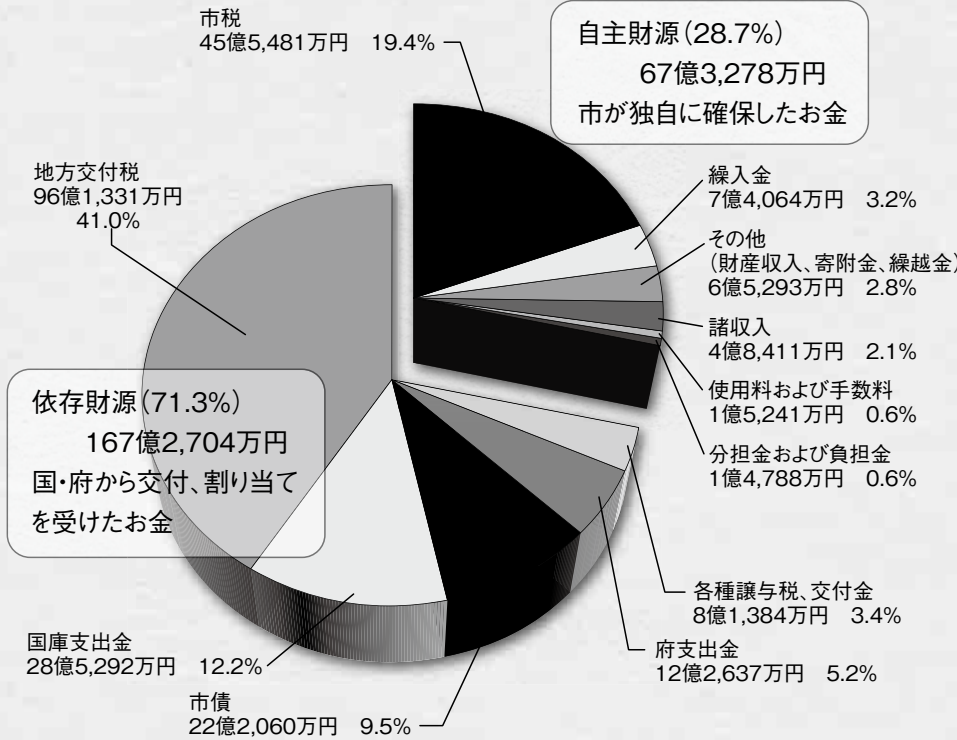
皆さんの税金がどのように使われ、市の財政がどのような状況にあるか知っていただくため年2回財政状況を公表しています。

今回は平成21年度（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の決算状況と平成22年度上半期（平成22年4月1日から9月30日まで）の予算執行状況をお知らせします。

平成21年度 決算

※単位未満四捨五入

一般会計 歳入
234億5,982万円



○一般会計の決算
平成21年度の一般会計決算は、歳入総額234億5,982万円、歳出総額227億6,829万円となりました。歳入歳出差引残高は6億9,153万円がこのうち翌年度へ繰り越す事業の財源

2億7,383万円を差し引いた実質収支額は、4億1,770万円の黒字決算となりました。南丹市では、今後も事務事業の見直しを積極的に行い、長期的に安定した健全な財政運営を目指します。

健全化判断比率	指標	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	平成21年度	-	-	20.4%	185.4%
	早期健全化基準	12.81%	17.81%	25.0%	350.0%
	財政再生基準	20.00%	40.00%	35.0%	

※赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「-」としています。

資金不足比率	特別会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
	南丹市上水道事業会計	-	20.00%
	南丹市簡易水道事業特別会計	-	
	南丹市下水道事業特別会計	-	

※資金不足額がないため、資金不足比率は「-」としています。

「財政の健全化判断比率等」
地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、地方公共団体は毎年度、決算に基づいて健全化判断比率などを算定し、監査委員の審査に付した上で、その意見を付けて議会に報告するとともに、市民の皆さんに公表することとされています。